

学校の沿革

〈 明治 〉

- 6. 5. 15 南中野正法院を仮用し中野学校創立
- 7 片柳沖郷祥巖寺を仮用し片柳学校設置
- 10. 7. 6 秋山林次郎、就任する（～T11. 3. 17）
- 19. 4 中野学校は旭学校と改称し、片柳学校は旭学校の分教場となる。
- 27. 5. 7 旭学校が片柳西尋常小学校となり、分教場は独立して片柳東尋常小学校となる
- 30. 9. 10 武藤五郎、就任する（～S4. 3. 31）
- 35. 12. 9 東新井の敷地3反1畝14歩が寄付され校地となる
- 37. 7. 31 東西両校は合一し片柳尋常小学校となる
- 37. 9. 1 大字東新井字山崎248番地に、210坪の新築落成
- 39. 4. 1 高等科を4か年修業に改める
- 42. 6. 22 法改正により尋常科6年、高等科は2か年修業となる

〈 大正 〉

- 11. 5. 6 北棟校舎落成

〈 昭和 〉

- 16. 4. 1 勅令第148号により片柳国民学校と改称
- 22. 4. 1 法律第26号により片柳村立片柳小学校と改称する
- 30. 1. 1 大宮市に合併、大宮市立片柳小学校と改称する
- 37. 4. 10 A型完全給食実施
- 42. 4. 8 第1期鉄筋三階建校舎落成
- 43. 2. 1 第2期鉄筋三階建校舎落成
- 44. 8. 31 プール竣工
- 44. 10. 7 県教委・県体育協会委嘱体育科研究発表会実施
- 47. 4. 1 「学年共同経営・教科担任制」を第6学年にて実施
- 48. 3. 10 鉄筋三階建校舎落成
- 48. 5. 15 創立百周年記念式典挙行（以後開校記念日とする）
- 49. 4. 1 芝川小学校、片柳小学校より分離新設される
- 51. 1. 15 ロータリー完成
- 51. 1. 20 校庭通路舗装・校門移動・門扉設置
- 51. 4. 1 大谷小学校開校にともない学区を変更
- 53. 6. 2 鉄筋三階建（9教室953m²）増築校舎落成
- 55. 4. 1 海老沼小学校開校にともない学区を変更
- 63. 3. 10 中庭時計塔完成

〈 平成 〉

- 01. 3. 20 ふれあい広場完成
- 01. 6. 30 重層体育館完成
- 03. 3. 校舎大規模改修（E. C校舎）、校庭改修
- 05. 10. 15 創立120周年記念式典挙行「やなぎっ子」立像完成
- 11. 3. 8 耐震構造による大規模改修工事終了
- 13. 5. 1 三市合併に伴い校名をさいたま市立片柳小学校と改称
- 14. 8. 31 北校舎内装工事終了
- 15. 11. 13 130周年式典挙行
- 20. 8. 18 北校舎C棟1階男子トイレバリアフリー化
- 25. 11. 30 開校140周年記念式典挙行
- 26. 3. 20 南校舎屋上学校太陽光発電・蓄電池設置工事完了校舎屋上改修工事完了

〈 令和 〉

- 2. 4. 1 「さいたま市コミュニティスクール」実施校の指定を受ける